

後悔しない高齢者施設・住宅の選び方 ～多様化している高齢者施設を学ぼう～

平成27年11月7日（土）13時より浦安市文化会館第1会議室にて、「後悔しない高齢者施設・住宅の選び方～多様化している高齢者施設を学ぼう～」と題して、ファイナンシャル・プランナーの岡本典子氏、ならびに社会福祉法人東京栄和会広域型特別養護老人ホームうらやす和楽苑の足立昌紀氏にご講演をいただきました。

第一部は岡本典子氏による「後悔しない高齢者施設・住宅の選び方」で、2015年9月現在65歳



以上の高齢者が全人口の26%を超える超高齢社会に入ったことから、認知症患者数の増加や介護の問題と並行して住み慣れた地域での生活継続が可能となるような住宅を検討する必要があります、その為のポイントを説明いただきました。

在宅介護、施設介護のメリット、デメリットや特養・老健・介護療養病床の介護保険3施設について、または有料老人ホーム選択のポイントに関して経済性、健全性、感性などの側面からわかりやすくご説明をいただき、非常に有益な内容でした。

第2部は足立昌紀氏による「浦安の介護現場から」と題して、実際の介護現場から介護保険施設の類型と料金体系について細かく説明をしていただきました。浦安市の特別養護老人ホームは6か所あり、地域密着型（浦安市民のみ利用可能）と他市の方の利用可能な広域型の2種類あるとのことでした。

うらやす和楽苑は浦安市当代島2-14-2にあり、地上6階建ての鉄筋コンクリート造りで、平成27年4月1日に事業が開始されたものです。2階に多床型（定員30名）、3階、4階、5階にはユニット型個室（定員54名）の部屋が配置されています。今後は国の指導で個室型を増やして行く方針だったとのことでした。また、特別養護老人ホームの入所基準や収入区分による料金の設定等現場ならではの事細かな説明に加えて、特別養護老人ホームの入所手続きやその流れにも言及し、本当に生の声をお聞きする事ができました。



今後、実際の後見の場で今回、勉強させていただいたことをぜひ、活用させていただきたいと思えます。岡本先生、足立先生ありがとうございました。